

平成 28 年度第 1 回新潟市清掃審議会 照会票まとめ

委員名	資料番号等	照会内容の要旨	事務局回答
斎藤和子 委員	資料 1	【平成 27 年度家庭系ごみ量について】 資源物の内訳として、ペットボトルの収集量について教えてください。	平成 27 年度のペットボトルの収集量は 1,189 トンでした。 平成 25 年度が 1,240 トンで、平成 26 年度が 1,197 トンであり、収集量は年々減少傾向となっています。
	資料 4	マイボトルキャンペーンの実施により、ごみ量が減少傾向になるなど効果が表れているのでしょうか。	マイボトルキャンペーンは、リデュース（ごみの発生抑制）意識の浸透を図る取り組みです。 平成 27 年度からは「にいがた未来ポイント」との連携や通年キャンペーンにするなど、多くの方からより参加していただける仕組みに変更しました。 また、ペットボトルの収集量が年々減っていること、キャンペーン応募者数が年々増加（平成 24 年度：約 360 名→平成 27 年度：約 1,040 名）していることから、市民・事業者のごみ減量意識を高める施策の一つとして定着しつつあると考えています。